

保存版

# エステート鶴牧4・5住宅管理組合 防災対策本部 設置・運営マニュアル



平成26年5月

エステート鶴牧4・5住宅管理組合  
防災・防犯対策管理委員会

## 目次

1. 設立 .....	1
2. 組織 .....	1
3. 業務内容.....	2
4. 人員構成.....	3
5. 基本レイアウト .....	4
6. 活動フロー .....	5
6.1 階段委員の役割.....	6
7. 巻末資料.....	6

### 図・表のリスト

表1 対策本部の人員構成.....	3
図1. 対策本部基本レイアウト .....	4
図2. 震災時の活動フロー.....	5
図3. 震災時における階段委員の活動フロー .....	7

### 資料のリスト

資料1 安否確認ステッカーの見本 .....	8
資料2 住民安否確認票（記入例） .....	9
資料3 安否確認集計表（安否情報板に掲示） .....	10
資料4 災害状況表（災害情報板に掲示） .....	11
資料5 防災マップ.....	12
資料6 備蓄防災用資機材一覧 .....	13

## 1. 設立

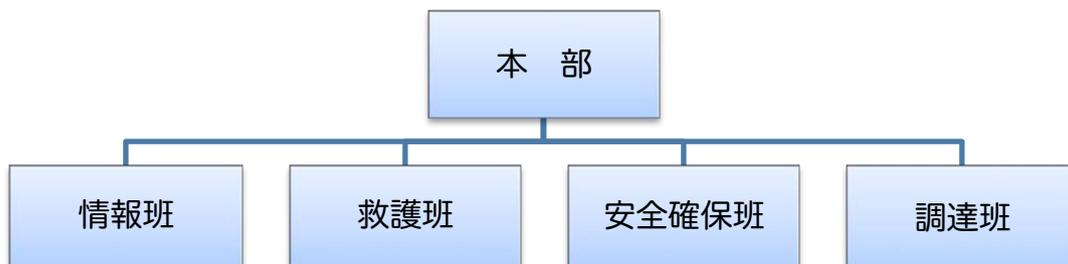
震度5強で防災対策本部を設置

(多摩市は震度6弱で防災対策本部を設置)

- 防災・防犯対策管理委員、理事・監事〔以下、理事会役員と略す。〕は、自身や家族の安全を確保した後、速やかに第一集会所へ集まり、防災対策本部（以下、対策本部と略す。）を設置する。
- 階段委員は『住民安否確認票』と筆記具を持って担当住戸を一軒ずつ訪問し、安否確認を行い、その結果を対策本部に報告する。負傷者、要救出者、建物損壊等についても合わせて報告する。

## 2. 組織

対策本部は、本部、情報班、救護班、安全確保班、調達班から編成する。階段委員は住民安否確認を報告後、各班に入る。人員構成は「4. 人員構成」に示す。



- 本部長は理事長、副本部長は副理事長と防災・防犯対策管理委員長、本部員は防災・防犯副委員長、会計、理事（無任所）および監事とする。理事長不在の場合は副本部長および本部員のうち一人が本部長を代行して全体を統括し、指揮・指示をする。
- 各班は防災・防犯対策管理委員会の各部長が班長、各副部長が副班長として指揮をする。各部長、副部長が不在の場合は、部員のうちより正副班長を選出する。
- 各班は震災の状況を考慮して幾つかのグループを編成し、効率的な活動を行う。グループリーダーは各班長を選出する。
- 対策本部集合者（理事会役員、階段委員、協力者等）の班別の振分けは、本部にて行う。
- 本部は一般住民からの協力の申し出があれば、直ちに各班に振分け、配置して、活動を充実させる。
- 本部員および正副班長、グループ長、班員はそれぞれ識別できるベスト・腕章等を着用する。

### 3. 業務内容

- 本部

各班の活動を統括するとともに、情報班が収集した団地内外の情報を基に状況を時々刻々判断し、必要に応じて情報班を通して、各班や住民に伝えたり、行動を指示する。参集者の各班への振分けを行う。

特に要支援者の救護および各住戸の安否確認を最優先にして指示する。

玄関が開かないなど要救出者や負傷者が発見されたら、救護班に出動を指示する。

倒木等で避難通路の確保が困難などの場所が発見された場合は、安全確保班に出動を指示する。

- 情報班

階段委員および一般住民から寄せられる被害状況を災害情報板に表示する。

階段委員からの安否情報および団地内外の情報を迅速に収集し、本部および住民に伝える。

また、本部からの指示・伝達を各班・住民に伝える一方、各班・住民・公的機関からの情報・要請事項を本部に伝える。

安否確認板の設置および管理を行う。

災害情報板の設置および管理を行う。

伝言板・譲り合い掲示板の設置および管理を行う。

- 救護班

階段委員および一般住民からの情報を基に負傷者・要救出者の救出・援護・避難誘導にあたる。

一時救護所（第一集会所）の設営、負傷者の応急手当を行う。

救急用品および救護用具の準備、配置をする。

団地内の安否確認ステッカー未掲示宅、負傷者および要救出者の探索活動を行う。

- 安全確保班

階段委員および一般住民からの情報を基に避難路の安全確保・誘導や初期消火、防犯活動を行う。

救出用品および安全確保用具の準備、配置をする。

状況により団地内の避難路・建物の安全点検活動を行う。

生活不可能者のための仮避難所（第一集会所）の開設準備をする。

生活不可能者の避難所（南鶴牧小）への誘導準備を行う。

- 調達班

各班が必要とする資機材の出庫、供給作業をする。

非常用飲料水・食料などの調達・配布、炊き出しを行う。

南野給水所への飲料水調達の準備を行う。

#### 4. 人員構成

対策本部の人員構成を表1に示す。

表1 対策本部の人員構成

(参考人数)

本 部	本部長	理事長	1人
	副本部長	副理事長・防災委員長・	2人
	本部員	防災副委員長(2人)・防災(会計)理事(無任所)・監事(2名)	3人 3人
			9人
情 報 班	班長	防災(広報部長)	1人
	副班長	防災(広報副部長)理事(広報)、理事(無任所)	1人 2人
	班員	防災(広報部員)階段委員・協力員	3人 5人
			12人
救 護 班	班長	防災(防災部長)	1人
	副班長	防災(防災副部長)理事(営繕)	1人 2人
	班員	防災(防犯部員)階段委員・協力員	5人 20人
			29人
安全確保班	班長	防災(防犯部長)	1人
	副班長	防災(防犯副部長)理事(植栽・駐車場)	1人 3人
	班員	防災(防犯部員)階段委員・協力員	5人 14人
			24人
調 達 班	班長	防災(調達部長)	1人
	副班長	防災(調達副部長)理事(経理、総務)	1人 2人
	班員	防災(調達部員)階段委員・協力員	2人 8人
			14人

## 5. 基本レイアウト

対策本部の基本レイアウトを図1に示す。天候や被災状況によって臨機応変に対応する。

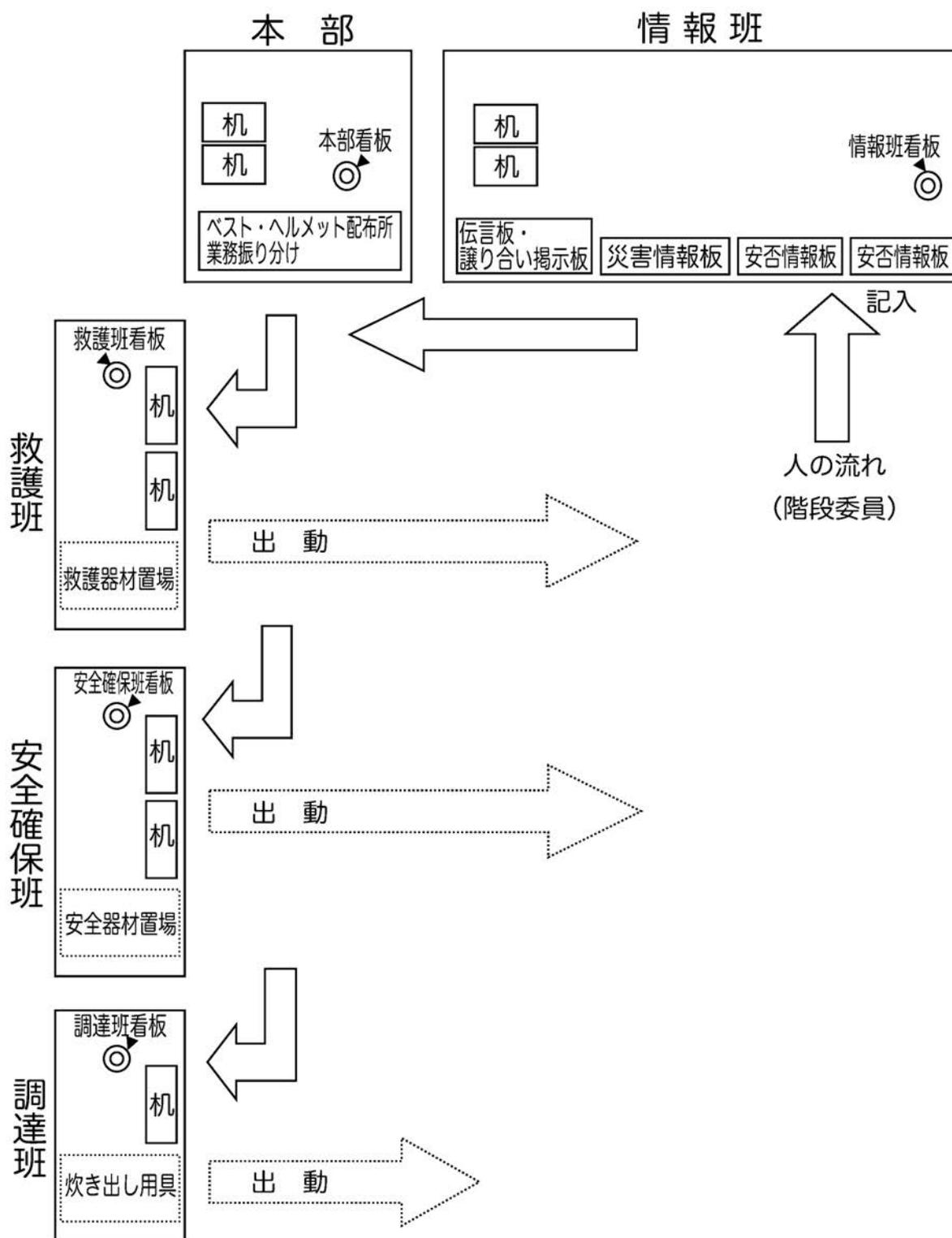


図1. 対策本部基本レイアウト

## 6. 活動フロー

震災時の活動フローを図2に示す。

平成25年度  
防災・防犯対策管理委員会

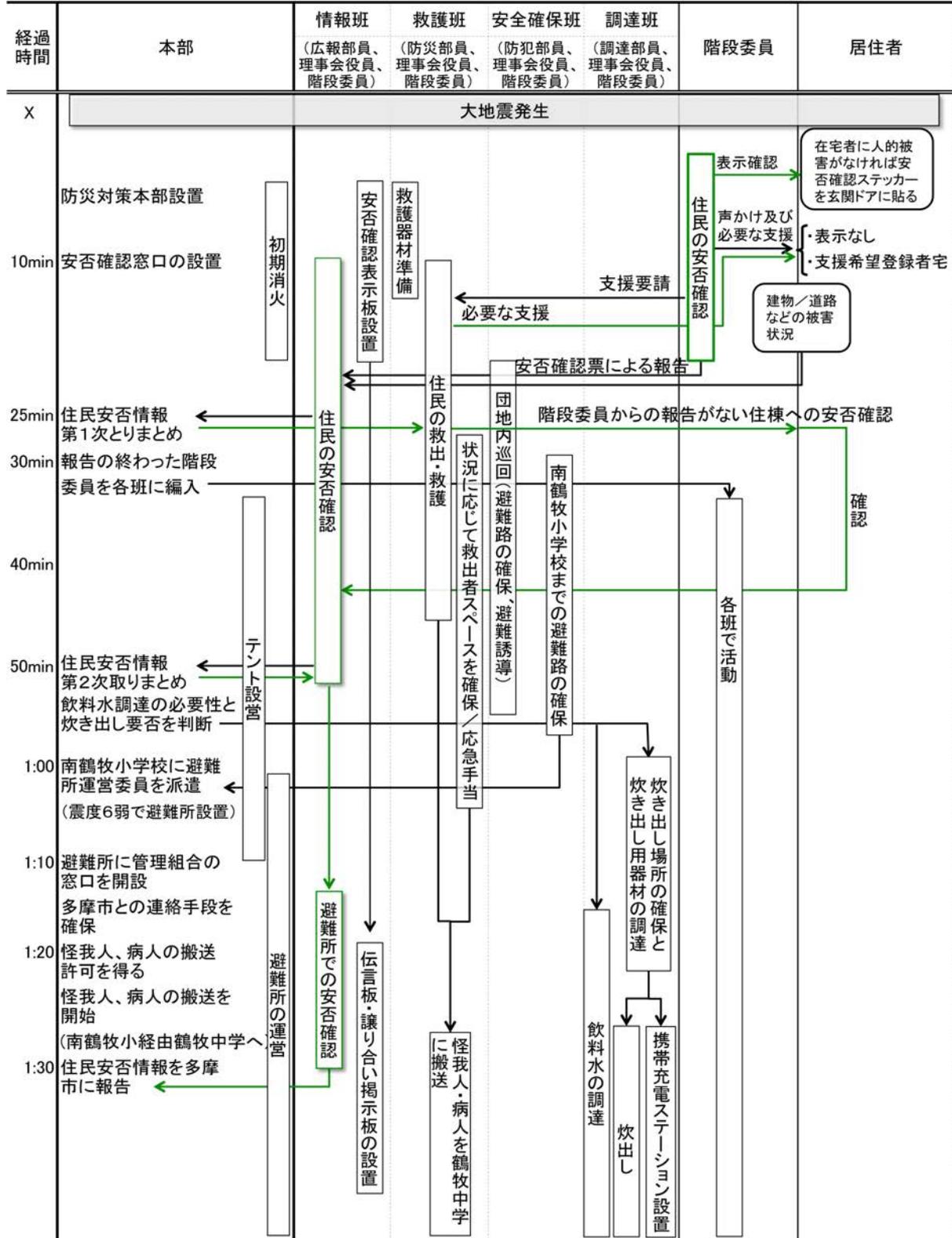


図2. 震災時の活動フロー

## 6. 1 階段委員の役割

- ①地震が発生したら、まず自分の身や家族の安全を確保する。その後、テレビやラジオあるいは防災行政無線等<sup>※1</sup>で震度を確認し、震度5強以上であった場合は、『住民安否確認票（以下、安否確認票と略す。）』と筆記具を持って担当住戸を一軒ずつ訪問し、安否確認を行う。
- ②玄関ドアの外側に『安否確認ステッカー』が表示されている住戸については、住民は無事なので声をかけなくてもよい。（安否確認票の「安否確認ステッカー有り」の欄に○を記入する。）ただし、要支援者宅は、安否確認ステッカーが表示されていても声をかける。
- ③『安否確認ステッカー』が表示されていない住戸については、インターホン越しに在宅（無事）、不在を確認し、その結果を安否確認票に記入する。
- ④負傷者がいた場合は、安否確認票の負傷の欄にその旨記入し、対策本部に応援を求める。近くに協力者が居た場合は、対策本部への通報を依頼し、自身は可能な範囲で安否確認を続ける。
- ⑤建物の損壊や火災等を発見した場合は、安否確認票にその旨記入し、対策本部に通報する。近くに協力者が居た場合は、対策本部への通報を依頼し、対策本部に応援を求める。自身は可能な範囲で安否確認を続け、必要に応じて在宅者に避難を促す。
- ⑥全戸の確認が終了したら、速やかに第一集会所（対策本部）に移動し、結果を対策本部に設置されている安否情報板の「安否確認集計表」に記入する。
- ⑦安否確認集計表に記入後、『住民安否確認票』を情報班に提出する。
- ⑧安否確認情報を報告した後、引き続き支援活動に参加できる階段委員は、本部の指示を受け、各班の活動に参加する。

※1 防災行政無線の内容は、042-338-6910（自動音声応答）で確認できます。

図3に震災時における階段委員の活動フローを示す。

## 7. 巻末資料

資料1～4に、『安否確認ステッカー』の見本、『住民安否確認票』、『安否確認集計表（安否情報板に掲示）』および『災害状況表（被害情報板に掲示）』の書式を示す。

資料5に「エステート鶴牧4・5防災マップ（平成25年度版）」を示す。

資料6に「備蓄防災用資機材一覧」を示す

---

表紙イラスト：仙台市都市整備局発行「分譲マンション防災マニュアル作成の手引（平成25年1月）」より引用。

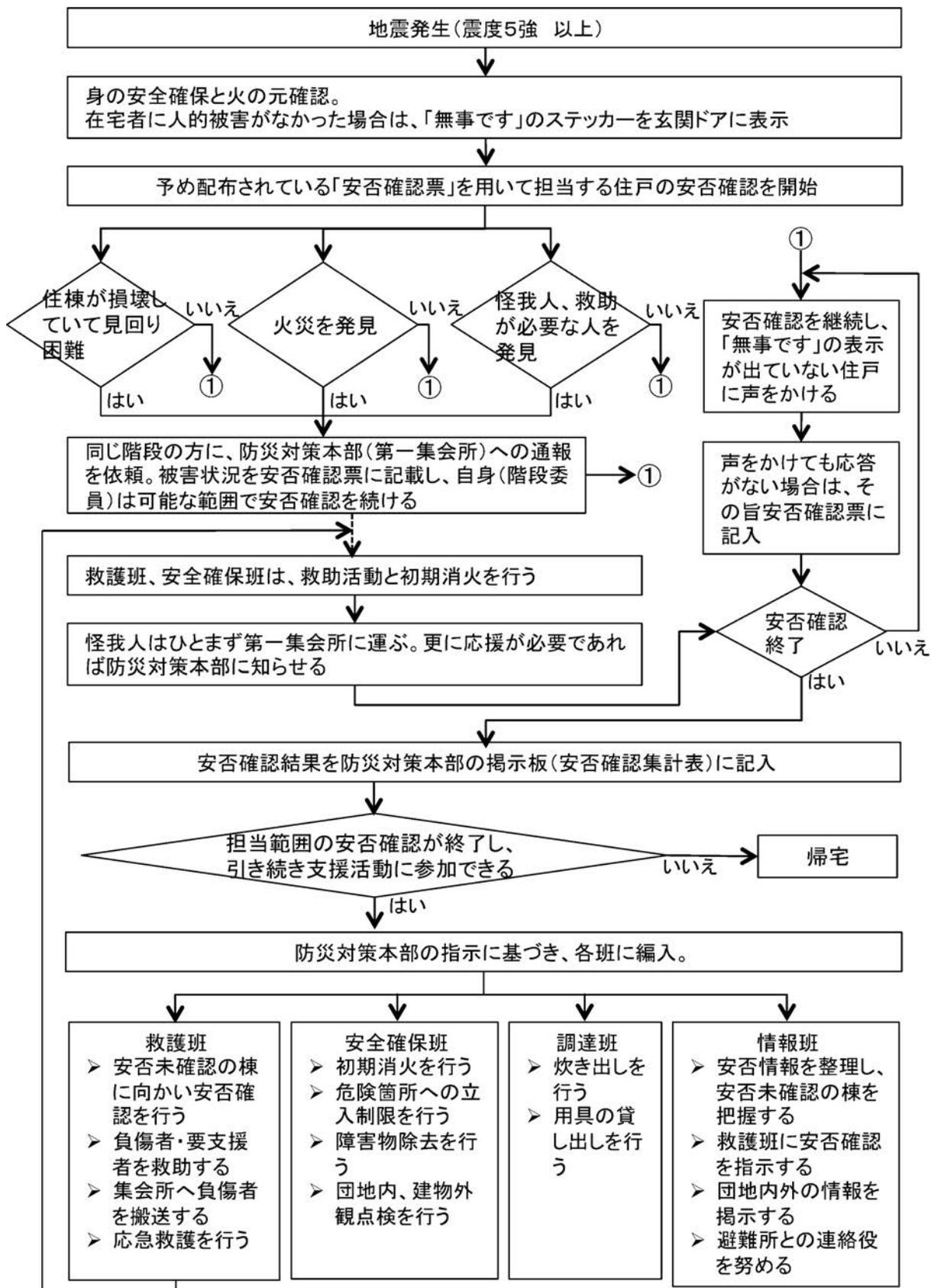


図3. 震災時における階段委員の活動フロー

## 資料1 安否確認ステッカーの見本

表面（非常時掲示面）

鶴牧 - - - 号室

家の中に居る人は

# 無事です

災害発生時、人的被害がなかった場合は、このステッカーを出来るだけ早く玄関ドアの外側に表示してください。

エステート鶴牧4・5住宅管理組合 **安否確認ステッカー**

裏面（通常時掲示面）



グラッと来たら！

- ・身の安全確保
- ・火の元確認



〈目安震度5強〉

**安否確認ステッカー提示**  
(この裏面)

一時避難場所は第一集会所



震災後留守にする時は

- ・電気 ブレーカーを落とす
- ・ガス 元栓を閉める
- ・水道 元栓を閉める



エステート鶴牧4・5住宅管理組合

※次回配布するまでは、この安否確認ステッカーを使用しますので、大切に保管願います。

## 資料2 住民安否確認票（記入例）

### 住民安否確認票

住棟番号 × - × - ×

報告者氏名 鶴牧太郎

No.	部屋番号	要支援者					負傷	帰宅困難者	その他被害状況
			安否確認 ステッカー有り	在宅者は 無事	応答なし (留守不在)				
1	101		○					x-x-x前の歩道に 電線が切れて落ち ている  x-x-x-203から 出火している	
2	102			○					
3	201	○		○					
4	202				○				
5	301					ガラスで足を切って出血 搬送して止血必要			
6	302		○						
7	401		○						
8	402				○				
9									
10									
11									
12									
合計(戸数)			3	2	2	1			

資料3 安否確認集計表（安否情報板に掲示）

安 否 確 認 ① 4-5地区

年 月 日

□=理事 ☆=防災委員 ★=階段委員 ◎、○、●=要支援者

班	号棟	部屋No	氏名 (取扱注意)	要支援者	安否確認 ステッカー 有り	在宅は 無事	応答なし (留守不在)	負傷	帰宅困難者	その他被害状況	備考	
①	4-5-1 (8)	101										
		102										
		201										
		202										
		301										
		302										
		401										
		402										
	4-5-1 (8)	103										
		104										
		203										
		204										
		303										
		304										
		403										
		404										
	4-5-2 (8)	101										
		102										
		201										
		202										
		301										
		302										
		401										
		402										
	4-5-2 (8)	103										
		104										
		203										
		204										
		303										
		304										
		403										
		404										

資料4 災害状況表（災害情報板に掲示）

災害状況表（表示板用）

1	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
2	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
3	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
4	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
5	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
6	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
7	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			
8	場所	屋外・屋内	要救出者 火災 倒木 電線 遮断・落下物 その他	状況	受信時間 時 分	完了時間 時 分
	—	—	—			

2014.04 改訂

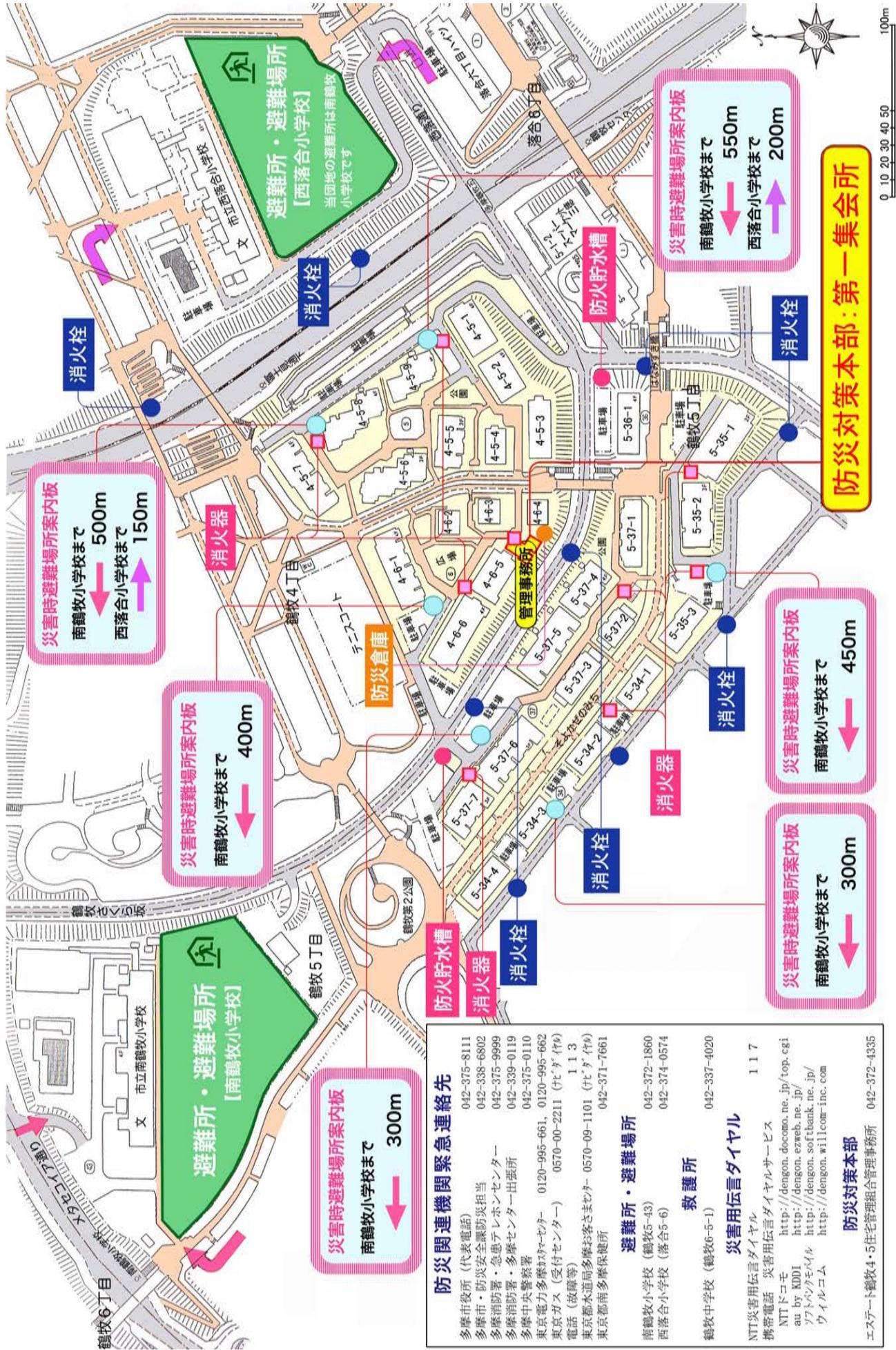
エステート鶴牧4・5住宅管理組合  
防災・防犯対策管理委員会

# エステート鶴牧4・5 防災マップ

保存版

資料 5

■ 避難所・避難場所 ● 避難場所案内板位置 ● 消火栓位置 ● 防火貯水槽位置 ■ 消火器位置 ● 防火倉庫  
□ 災害時避難場所案内板 ← 南鶴牧小学校まで ← 西落合小学校まで



## 防災関連機関緊急連絡先

多摩市役所 (代表電話) 042-375-8111  
 多摩市・防災安全課防災担当 042-338-6802  
 多摩消防署・急患センター 042-375-9999  
 多摩消防署・多摩センター出張所 042-339-0119  
 多摩中央警察署 042-375-0110  
 東京電力多摩支社 0120-995-661, 0120-995-662  
 東京ガス (受付センター) 0570-00-2211 (休日・夜間)  
 電話 (故障等) 113  
 東京都水道局多摩お落としセンター 0570-09-1101 (休日・夜間)  
 東京都南多摩保健所 042-371-7661

## 避難所・避難場所

南鶴牧小学校 (鶴牧5-43)  
 西落合小学校 (落合5-6)

## 救護所

鶴牧中学校 (鶴牧6-5-1) 042-337-4020

## 災害用伝言ダイヤル

NTT災害用伝言ダイヤル 117  
 携帯電話 災害用伝言ダイヤルサービス 117  
 NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>  
 au by KDDI <http://dengon.ezweb.ne.jp/>  
 ソフトバンクモバイル <http://dengon.softbank.ne.jp/>  
 ワイルコム <http://dengon.willcom-inc.com/>

## 防災対策本部

エステート鶴牧4・5住宅管理組合管理事務所 042-372-4335

資料6 備蓄防災用資機材一覧

備蓄防災用資機材一覧 (1/5)

2014年3月31日 現在

区分	整理番号	品名	数量	保管場所	備考
非常用書類		震災対策本部 設立・運営マニュアル		非常用書類箱	
		応急手当の実施要領		〃	
		救出活動要領		〃	
		安否確認ステッカー(予備品)		〃	
		安否確認表		〃	
		災害状況表		〃	
		住宅配置図		〃	
		多摩市防災マップ		〃	
		エステート鶴牧4・5防災マップ		〃	
		防災用機材一覧		〃	25年度版
		筆記用具		〃	
		・ボールペン			
		・マーカーペン(赤・黒)			
		・セロテープ			
	・画鋏(表示板貼付用)				
	201	バインダー(A3版)	4 枚		
		バインダー(A4版)	10 〃		25年度新規購入品
消火活動		街頭設置消火器	7 本	各地区	
		消火器 内2本、外6本	8 〃	第1管理事務所	
		消火器 内1本、外6本	7 〃	第2集会所	
	25	水バケツ(金属製)	1 〃	防災倉庫 1	
救出活動	1	ヘルメット	59 ケ	防災倉庫 1	
	1	ヘッドランプ付ヘルメット	1 ケ	〃	
	204	ヘルメット	1 ケ	第一集会所和室ロッカー	
	1	ヘルメット(防災委員用)	30 ケ	防災委員個人保管	貸与リスト
	11	軍手	143 双	防災倉庫 1	
		軍手	24 双	防災倉庫 1	25年度新規購入品
	13	ロープ	4 本	防災倉庫 1	
	24	掛矢(木槌)	1 本	防災倉庫 2	
19	ツルハシ	2 本	〃		

備蓄防災用資機材一覧 (2/5)

2014年3月31日 現在

区分	整理番号	品名	数量	保管場所	備考
救出活動	16	剣先スコップ(大)	7 本	〃	
		剣先スコップ(大)	4 〃	〃	H26/3長谷工リー寄贈品
	16	角スコップ(大)	8 本	〃	
		角スコップ(大)	6 〃	〃	H26/3長谷工リー寄贈品
	16	角スコップ(小)	2 本	〃	
	20	バール(60cm)	3 本	防災倉庫 2	
		バール	3 本	〃	25年度新規購入品
		のこぎり	2 本	〃	25年度新規購入品
		ハンマー(とんかち)	2 ヶ	〃	25年度新規購入品
	115	可搬式発電機	1 式	防災倉庫 2	
		ガソリン缶詰(1L×4ヶ入)	4 式	〃	25年度新規購入品
		携帯缶(混合ガソリン。20+10+5×2立)	1 式	植栽倉庫	
		携帯缶(純ガソリン。5立)	1 式	〃	
		ACアダプター(4口)	3 ヶ	防災倉庫 2	25年度新規購入品
		AC用タップ(6ヶ口)	1 ヶ	〃	〃
	28	投光器	1 式	防災倉庫 2	19年度購入品
	123	LEDランプ	1 ヶ	〃	
		LED電球	10 ヶ	〃	25年度新規購入品
		ソケットコンセント	5 ヶ	〃	〃
		ちょうちんコード(10口)	1 ヶ	〃	〃
	14	避難ロープ装置(ロープ梯子)	1 式	防災倉庫 1	
	17	ダクトホース	1 式	〃	
	22	雪かきスコップ(プラスチック製)	7 本	防災倉庫 2	
	23	雪かき用運搬具(ブラ塵取りー大)	2 ヶ	〃	
	23	雪かき用運搬具(ブラ塵取りー小)	2 ヶ	〃	
	23	雪かき用運搬具(アルミ手押し(赤) )	1 ヶ	〃	
	15	鍬	2 本	防災倉庫 2	
		斧(大)	1 本	植栽倉庫	
		バール(大、6尺)	1 本	〃	
		チェーンソー(エンジン式30cc)	1 式	〃	

備蓄防災用資機材一覧 (3/5)

2014年3月31日 現在

区分	整理番号	品名	数量	保管場所	備考
救護活動	117	救急箱	1 式	第一集会所冷蔵庫上	
	6	三角巾	41 枚	防災倉庫 1	
	12	毛布(黒ベルト付、担架用)	2 枚	防災倉庫 1	
	10	折畳み式担架	1 式	〃	
	19	担架用ポール	5 本	〃	
	21	ビニールシート(ブルーシート)	3 枚	〃	
	114	車椅子	1 台	集会所事務所	
避難誘導活動	4	旗(エステート鶴牧名入り)	1 枚	防災倉庫 1	
		のぼり旗 (エステート鶴牧名入り)	4 枚	〃	25年度新規購入品
		のぼり旗用ポール	4 本	〃	〃
		のぼり旗用注水台	4 ヶ	〃	〃
	2	懐中電灯(単1×2用)	3	防災倉庫 1	
	203	懐中電灯(単1×2用)	2	第一集会所下駄箱内	
		懐中電灯	4	防災倉庫 1	H26/3長谷エリー寄贈品
		予備電池(単1)			確認出来ず
		予備電池(単2)			〃
		予備電池(単3)			〃
	118	カラーコーン(赤)	15 ヶ	防災倉庫 1 横	
		カラーコーン(赤)	30 ヶ	〃	H26/3長谷エリー寄贈品
	121	コーンバー(中)	1 本	〃	
		コーンバー(中)	30 本	〃	H26/3長谷エリー寄贈品
121	コーンバー(短)	5 〃	〃		

備蓄防災用資機材一覧 (4/5)

2014年3月31日 現在

区分	整理番号	品名	数量	保管場所	備考
情報収集 伝達活動	5	メガホン プラスチック製 青3. 黄3	6 ケ	防災倉庫 1	
	7	ホイッスル	20 ケ	"	
	8	拡声器 単2×8 サイレン付	3 ケ	防災倉庫 1	
		拡声器 単2×8 サイレン無	1 ケ	第一集会所和室ロッカー	
		テレビ	1 式	第一集会所	
	9	携帯ラジオ(市支給品) 単3×3	1 式	防災倉庫 1	
	116	安全ベスト 黄20 橙20	40 枚	防災倉庫 1	
		安全ベスト	30 "	"	25年度新規購入品
	35	雨合羽(大)	20 枚	防災倉庫 1	
	35	雨合羽(小)	20 "	"	
	18	立看板(発泡スチロール製)	5 式	防災倉庫 1	
	31	サインボード	1 "	"	
		安否情報板(対策本部用)	4 式	防災倉庫 1	25年度作成
		災害情報板(対策本部用)	2 "	"	"
	103	立看板(2本足)	5 式	第2集会所	
生活維持活動	101	大テント(2坪用)	1 式	第二集会所内倉庫	
	34	簡易テント(2m×2m)	4 "	防災倉庫 2	
	26	非常用簡易トイレ(カバーテント付)	1 式	防災倉庫 1	
	33	簡易便座	3 枚	"	
	32	簡易トイレ用便袋	400 "	"	
	102	仮設テーブル(合板製)	1 式	防災倉庫 1	
	120	ベンチ	2 "	防災倉庫 2	
	110	カセットガスコンロ	1 式	第2集会所	
	109	バーベキューコンロ	1 "	"	
		カセットガスコンロ	3 "	防災倉庫 1	25年度新規購入品
	カセットガスボンベ(3本×6パック)	18 本	"	25年度新規購入品	

備蓄防災用資機材一覧 (5/5)

2014年3月31日 現在

区分	整理番号	品名	数量	保管場所	備考
生活維持活動	124	大なべ(40L) アルマイト製 大	1 ヶ	防災倉庫 1	
		" ステンレス製 小	1 "	"	
		ケトル(5L)	1 "	"	
	124	おたま(大) アルマイト製	2 ヶ	防災倉庫 1	
	124	おたま(小) ステンレス製	2 "	"	
	104	ざる(金製)	2 ヶ	防災倉庫 1	
	105	ポリバケツ	3 ヶ	防災倉庫 1	
		運搬台車(キャスター)	1 式	防災倉庫 1	
		給水運搬台車(70L×2)	1 "	第1集会所裏	
		運搬台車(リヤカー)	1 "	第1集会所横	
		運搬用一輪車(ネコ車)	1 "	第1集会所横	H26/3長谷工リー寄贈品
		運搬用一輪車(ネコ車)	2 "	作業員詰所倉庫	
		折畳み式ポリタンク(10L用)	5 ヶ	防災倉庫 1	25年度新規購入品
		空1斗缶	1 ヶ	防災倉庫 1	
		発泡スチロール箱(大)	3 ヶ	第2集会所	
	108	キャンプ用具(薪含む)	1 式	第2集会所	
		防災訓練用機材	1 式	防災倉庫 1	
		ロープ		"	
		ゴム手袋		"	
		廃電線		"	
備蓄食料	29	アルファ米(50人分) 多摩市支給品	1 式	防災倉庫 1	25年度防災訓練品残
		乾パン(1斗缶入り) 多摩市支給品	1 式	"	"